実態調査処理について

本システムは､国から配布されている「国民健康保険実態調査　報告システム」の仕様に準じております。

本システムにてデータ入力された場合、厚労省保険局調査課様の指導により、必ず国から配布されている「国民健康保険実態調査　報告システム」に一度取込みを行い、そこからの再度データの出力が必要となります。

なおエラーチェック処理につきまして、上記指導により必ず「国民健康保険実態調査　報告システム」を通す事となっておりますので、誠に勝手ながら平成２７年度版より廃止させて頂きます。

ご理解の程よろしくお願いいたします。

１．当実態調査処理にて可能な処理は以下のとおりとなります。

・様式１　国民健康保険実態調査　[保険者票]の作成・データ入出力

・様式２　国民健康保険実態調査　[世帯票]の作成・データ入出力

都道府県版のみの独自帳票

・年齢階級別被保険者数の状況

※「国民健康保険実態調査　報告システム」にて作成されたデータの取込みは可能となりますので、作成データの保管等にもご利用頂けます。

２．当実態調査処理にてデータ入力された場合の処理の流れについて

	実行する処理			処理の進行状況	
	入力処理	ﾁｪｯｸ処理	印刷処理	実行前	実行後
（１）入力処理	●			緑色	緑色
・各調査票の入力を行います。 ※「処理進行状況」の表示は、**データの登録を行った時点**で、「入力処理」と「データ出力処理」が**緑色**に変わります					
↓					
（２）チェック処理		●		緑色	黄色
・平成 27 年度版より廃止となります。					
↓					
（３）印刷処理			●	－	－
・様式の印刷を行います。					
↓					
（４）データ出力				緑色	黄色
・「国民健康保険実態調査　報告システム」に取込むデータを作成します。					
↓					
（５）当月度処理終了				緑色	－
↓					
（６）「国民健康保険実態調査　報告システム」にてデータの取込み				－	－
↓					
（７）「国民健康保険実態調査　報告システム」にてエラーチェック				－	－
・データの整合性チェックを実施します。					
↓					
（８）「国民健康保険実態調査　報告システム」にてデータ出力				－	－
・都道府県への提出データを作成します。					
↓					
（９）コクホ・ライン実態調査処理にデータ入力				－	－
・都道府県への提出データをコクホ・ラインに取込みます。（任意：データ保管のため）					

※データに訂正が発生した場合は、「国民健康保険実態調査　報告システム」にて訂正を実施します。

３．実態調査処理にて出力されるファイル名称について

・様式１　国民健康保険実態調査　[保険者票]
[例]
KJ_R08_50004_HS.TXT
[解説]
ＫＪ＿和暦年度＿都道府県番号・保険者番号＿ＨＳ.ＴＸＴ（**※ＨＳは保険者票であることを示す**）

※例では令和８年度の保険者票で、保険者番号５０－００４の保険者のデータになります。

・様式２　国民健康保険実態調査　[世帯票]
[例]
KJ_R08_50004_SE.TXT
[解説]
ＫＪ＿和暦年度＿都道府県番号・保険者番号＿ＳＥ.ＴＸＴ（**※ＳＥは世帯票であることを示す**）

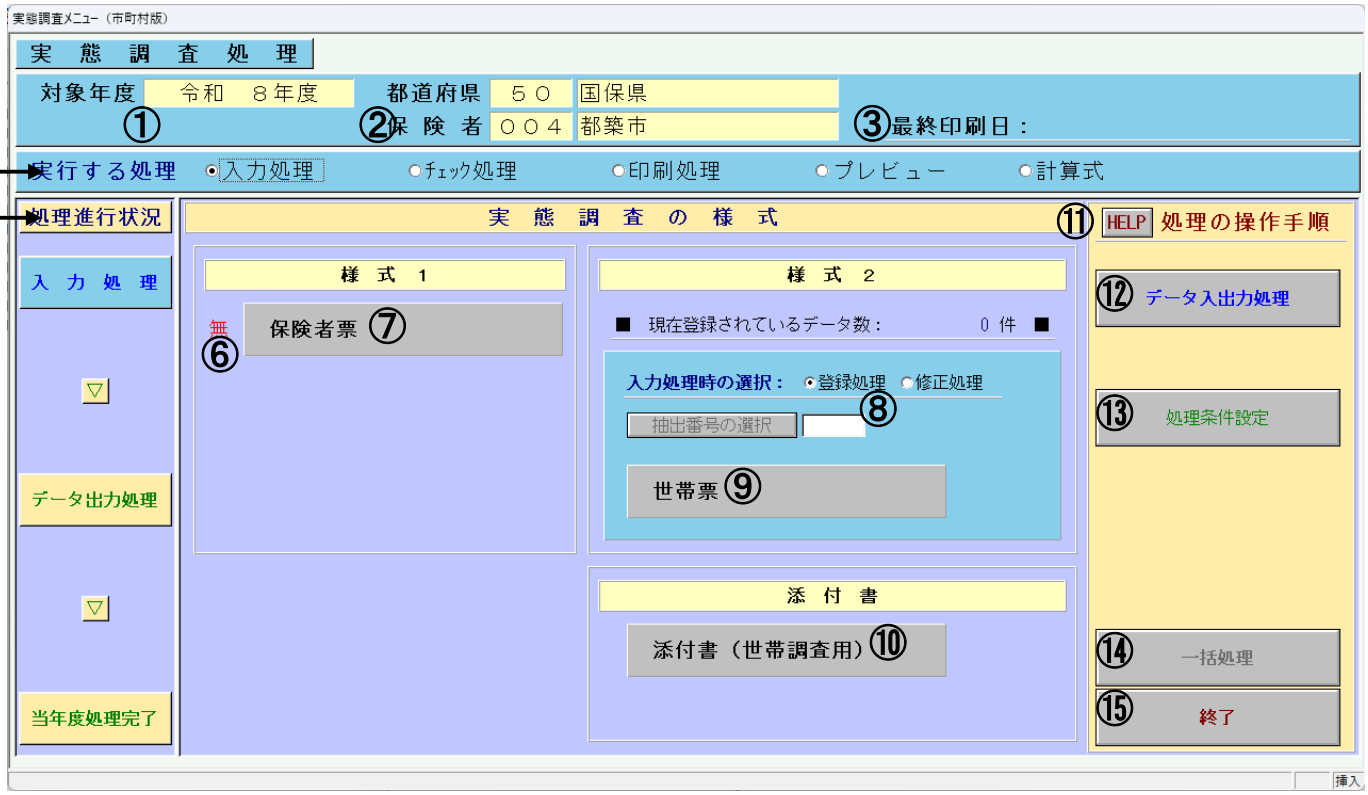
※例では令和８年度の世帯票で、保険者番号５０－００４の保険者のデータになります。

・年齢階級別被保険者数の状況
[例]
JIT202650.CSV
[解説]
ＪＩＴ西暦年度・都道府県番号.ＣＳＶ

※例では２０２６年度の都道府県番号５０の年齢階級別被保険者数の状況データです。

1.「国民健康保険実態調査メニュー」の説明 【市区町村版】

（1）各部の説明



①対象年度

現在の対象年度を表示します。

②都道府県番号・都道府県名・保険者番号・保険者名

設定されている自身の都道府県番号・都道府県名・保険者番号・保険者名を表示します。

③最終印刷日

最後に印刷を実施した日時を表示します。

④実行する処理

入力処理・・・・・・・・各様式のデータ入力を行ないます。様式の選択は、各様式のボタンをクリックして下さい。
チェック処理・・・・・・平成27年度版より廃止となります。
印刷処理・・・・・・・・各様式の印刷を行います。
プレビュー・・・・・・・印刷プレビュー（帳票イメージ）画面を表示します。
※処理進行状況には影響しません。
計 算 式・・・・・・・・内部計算仕様を表示します。

⑤処理進行状況

入力処理・・・・・・・・・・・・緑色になっている場合は、入力処理を実行して下さい。
データ出力処理・・・・・・緑色になっている場合は、データ出力処理ボタンをクリックして、報告データの作成を行なって下さい。
当年度処理完了・・・・・・当年度の処理が全て完了すると、緑色になります。

⑥無or有

保険者票のデータが無い場合は「無」が表示され、データがある場合または保険者票を開いた場合に「有」が表示されます。

⑦保険者票

保険者票の処理を実行します。

⑧世帯票に関するデータ数・検索条件など

世帯票のデータ数や処理をしたい世帯票の検索などを行います。

⑨世帯票

世帯票の処理を実行します。

⑩添付書

添付書の作成をします。

⑪HELP ボタン

当操作手引きを表示します。

⑫データ入出力処理

報告データの作成および取込をします。

⑬処理条件設定

年度設定の確認および処理対象保険者を切り替える場合にクリックして下さい。
※処理対象保険者の切り替えは、コクホ・ライン市町村合併対応版を導入されている場合のみ可能です。

⑭一括処理

印刷処理を全様式一括で行えます。

⑮終了

実態調査メニューを終了して、メインメニューに戻ります。

2.処理条件を設定するには

（1）対象年度の設定

実態調査の処理をする際に、実態調査処理を行う対象年度を設定しなければなりません。



①「**処理年度**」を処理したい年度に切り替えて下さい。

②コクホ・ライン中の「**実態調査**」ボタンをクリックしてください。

設定した年度がセットされた状態で実態調査メインメニューが起動します。

3.「保険者票」を作成するには

（1）入力画面で直接データを入力して「保険者票」を作成します。



（2）「**保険者票**」入力画面が表示されます。



①各項目にデータを入力して下さい。
②データの入力が完了したら「**データの登録**」ボタンをクリックして下さい。
データを登録して実態調査処理メニューに戻ります。

③「**計算式の表示**」ボタンをクリックすると表示様式の計算式がPDFファイル画面で表示されます。

【項目色の説明】
- **白色・・・入力項目**
- **黄色・・・転記・計算項目（入力不可）**

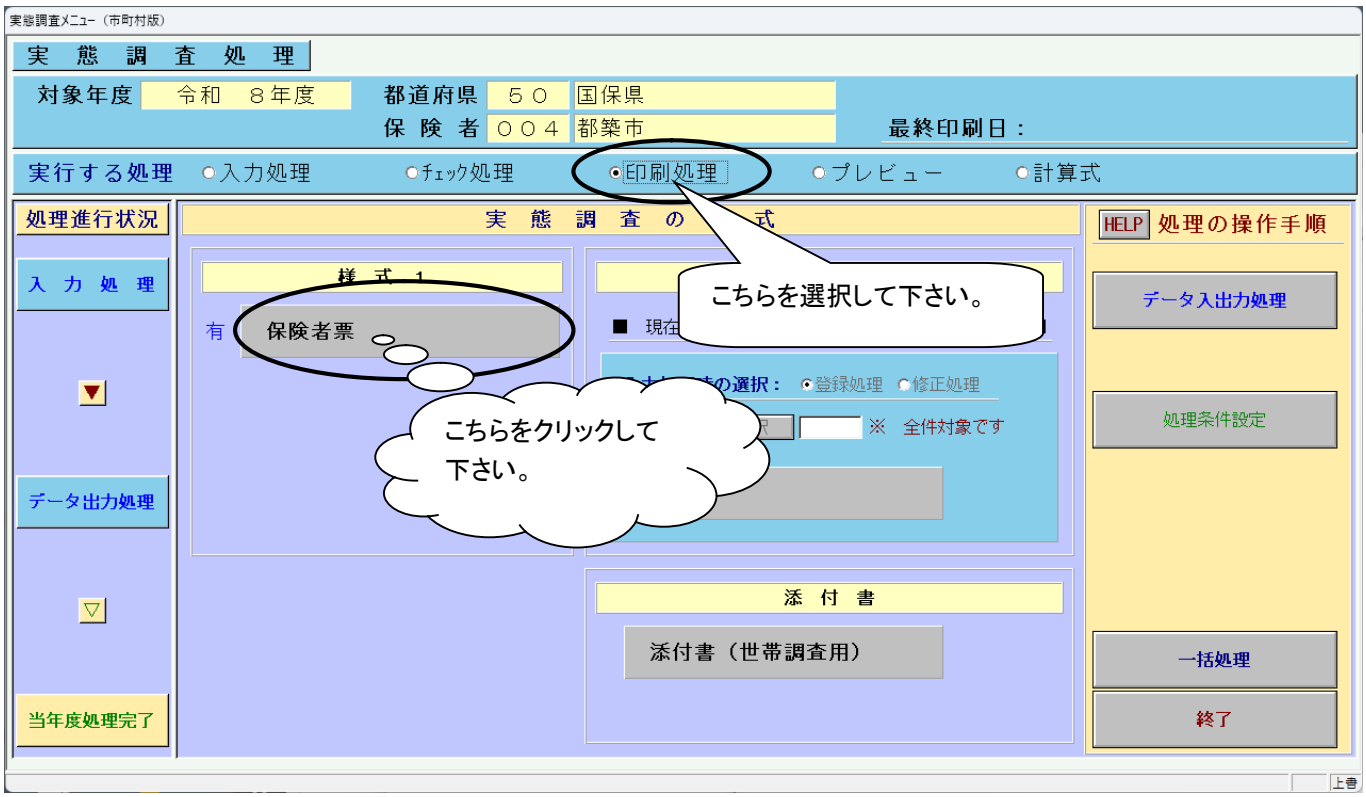
4.「保険者票」のデータの整合性をチェックするには

本システムにてデータ入力された場合、厚労省保険局調査課様の指導により、必ず国から配布されている「国民健康保険実態調査　報告システム」に一度取込みを行い、そこからの再度データの出力が必要となります。

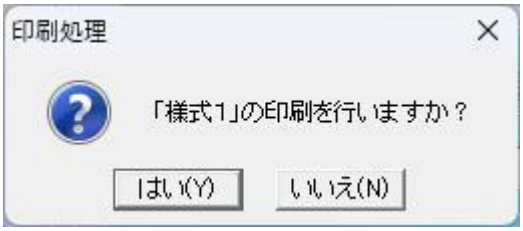
エラーチェック処理につきまして、上記指導により必ず「**国民健康保険実態調査　報告システム**」を通す事となっておりますので、誠に勝手ながら平成２７年度版より廃止させて頂きます。

ご理解の程よろしくお願いいたします。

5.「保険者票」を印刷するには

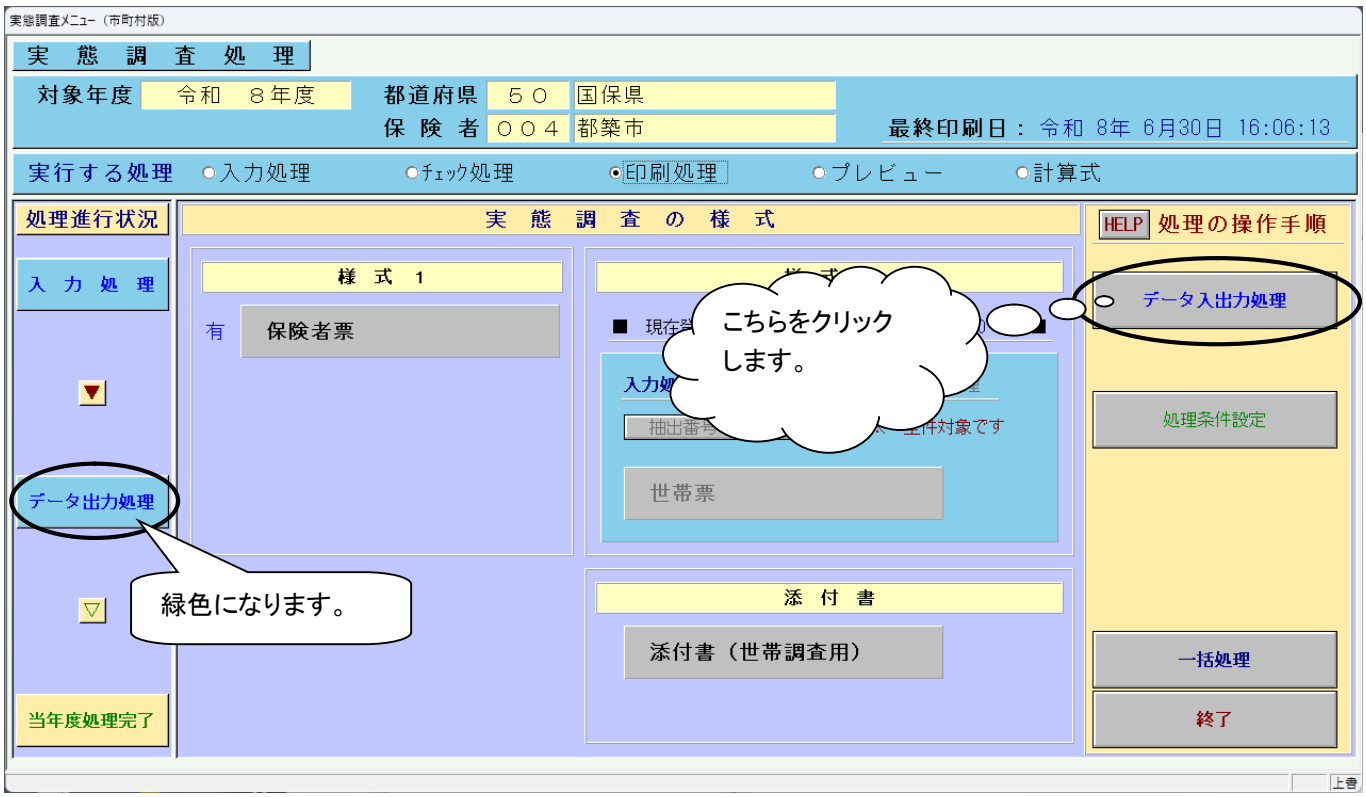


①実行する処理を印刷処理切り替えてください。
②「**保険者票**」ボタンをクリックします。
③下図のダイアログが表示されますので、よろしければ「**はい**」をクリックしてください。

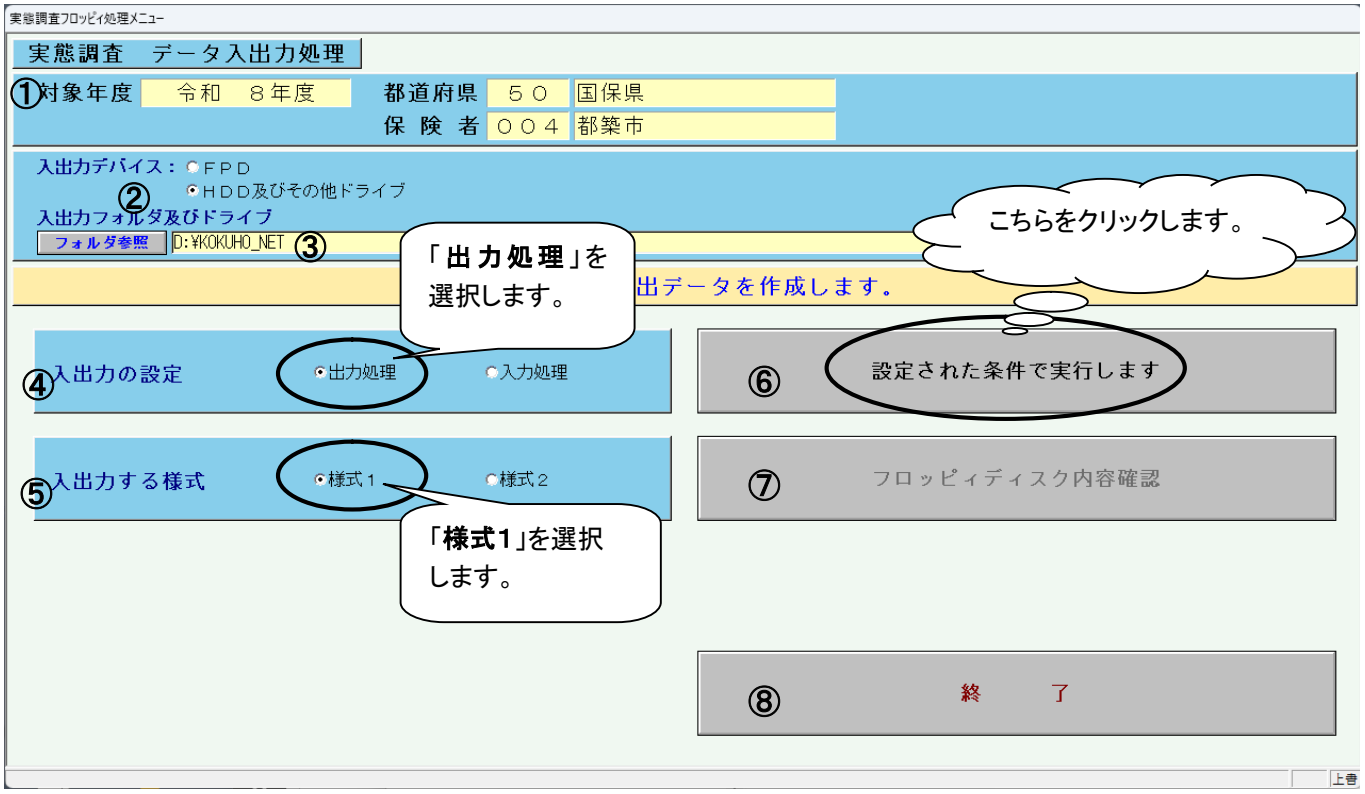


④印刷処理を行います。

6.「保険者票」のデータファイルを作成するには



①処理進行状況のデータ出力処理も緑色になります。
②「**データ入出力処理**」ボタンをクリックします。



①設定されている年度／都道府県番号／都道府県名、保険者番号／保険者名を表示します。

※都道府県版および市町村合併対応版では、保険者番号を変更する事が可能です。

②出力及び入力に使用するフォルダおよびドライブを選択します。

③②の使用ドライブで選択されたドライブ名及び、HDDを選択した場合の使用フォルダを表示します。

④報告データを作成する場合は「**出力処理**」、データを読み込む場合には「**入力処理**」を選択します。

⑤入出力する様式を選択します。

⑥⑤項までに設定した条件で、データの作成（読込み）作業を実行します。

全ての条件が設定できましたら、このボタンをクリックして下さい。

⑦フロッピィに作成した場合、フロッピィの内容を確認する事ができます。

確認できる内容は、「**年度・都道府県番号・保険者番号**」です。

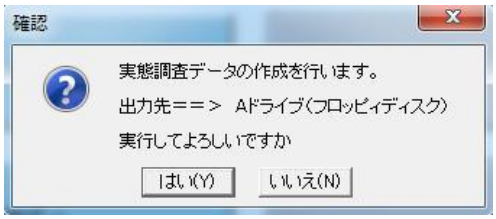
⑧データ入出力処理を終了して、実態調査メニューに戻ります。

（ｉ）フロッピィディスクに出力する場合

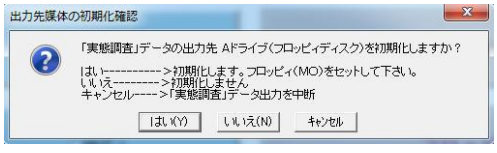


①入出力デバイスを「**ＦＰＤ**」に変更します。　（初期表示時は「**ＨＤＤ及びその他ドライブ**」です。）
変更すると直下の項目に「**Ａ：**」と表示されます。
※通常フロッピィドライブが１台のみの場合はＡドライブとなりますが、諸事情によりフロッピィドライブが他のドライブ（例：B:¥等）の場合は、「補助処理」＞「運用環境の設定」よりドライブを変更してください。

②各条件が設定できましたら、「**設定された条件で実行します**」ボタンをクリックして下さい。
１）下図の確認ダイアログが表示されますので、フロッピィをセット（ドライブを準備）して、「**はい**」ボタンをクリックして下さい。

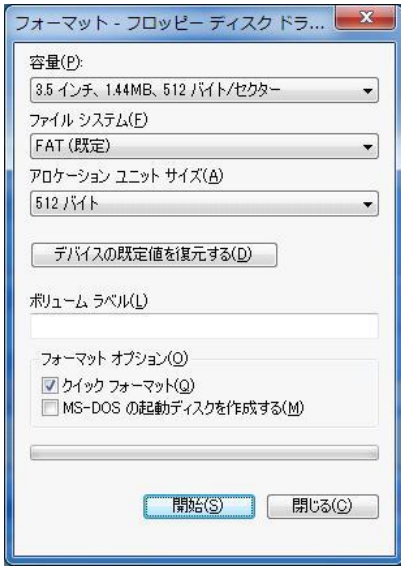


２）出力先に「ＦＰＤ」を選択した場合は初期化の確認ダイアログが表示されます。

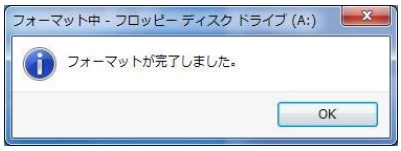


・出力先を初期化する場合は、「**はい**」ボタンをクリックして下さい。
・初期化しない場合は、「**いいえ**」ボタンをクリックして下さい。
・処理を中断する場合は、「**キャンセル**」ボタンをクリックして下さい。

３）初期化をする場合は初期化のダイアログが表示されます。（ＯＳにより多少異なります。）



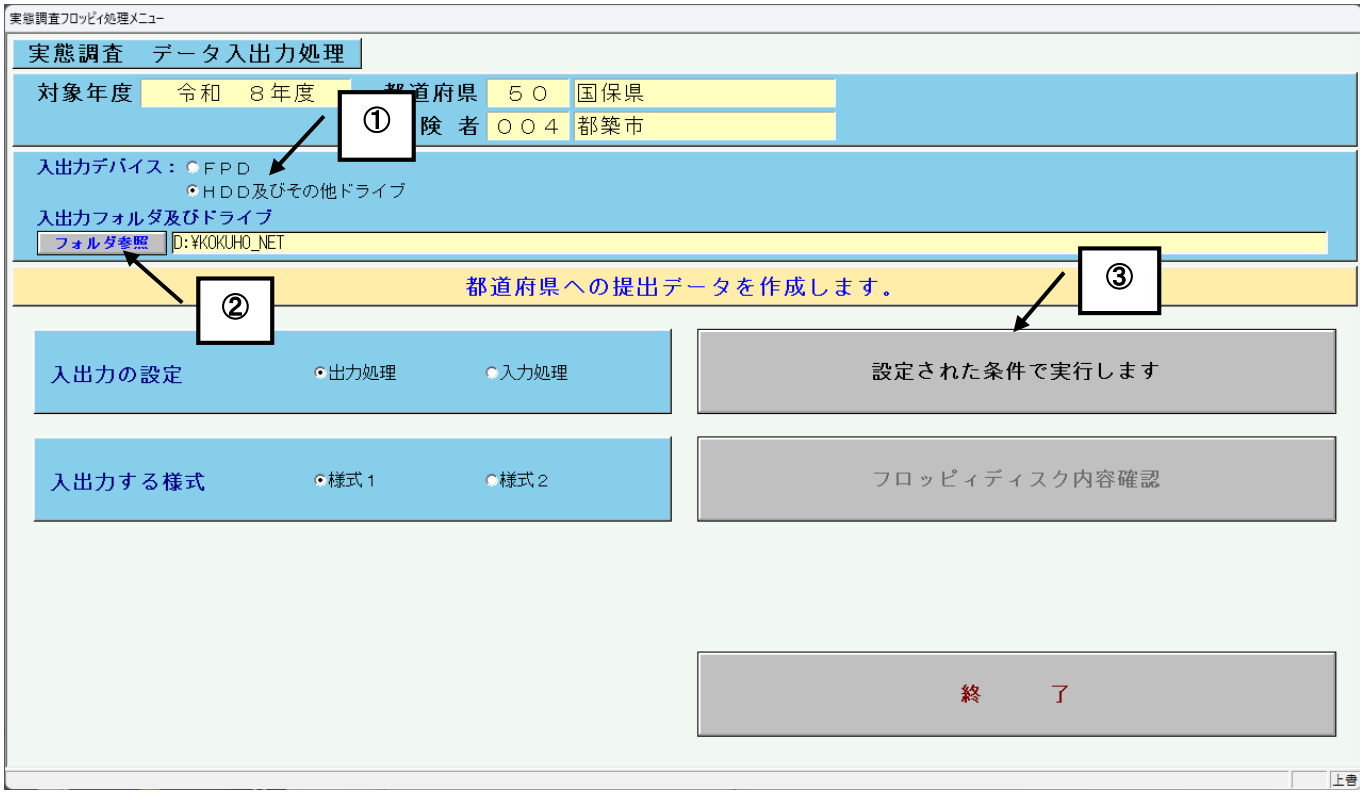
左図のダイアログはＷｉｎｄｏｗｓの標準機能
を呼び出していますので、詳細はＯＳ添付の資料をご参照下さい。
容量などの設定を確認して「**開始**」ボタンをクリックして下さい。



初期化が終了すると、左図のダイアログが表示されますので、
「**ＯＫ**」ボタンをクリックして下さい。

４） ３）の画面に戻りますので、「**閉じる**」ボタンをクリックして下さい。
データの出力を開始します。

（ⅱ）ハードディスクやその他のドライブ（ＵＳＢメモリ等）に出力する場合



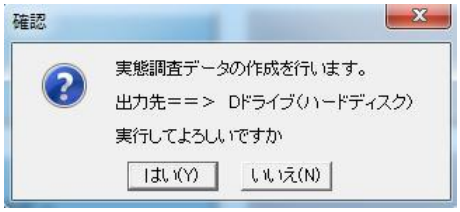
① 入出力デバイスに「**ＨＤＤ及びその他ドライブ**」を選択します。
選択すると直下の項目（必須表示項目）に運用環境のドライブ及びフォルダが表示されます。
※ この項目が空白のまま出力処理を実行しますとエラーとなりますので十分注意して下さい。

②「**フォルダ参照**」ボタンよりファイルの保存先が設定できます。（※ 空白時には設定が必須です。）
「**フォルダ参照**」ボタンを押すと、下図のような参照画面が表示されますので、任意のフォルダを指定します。

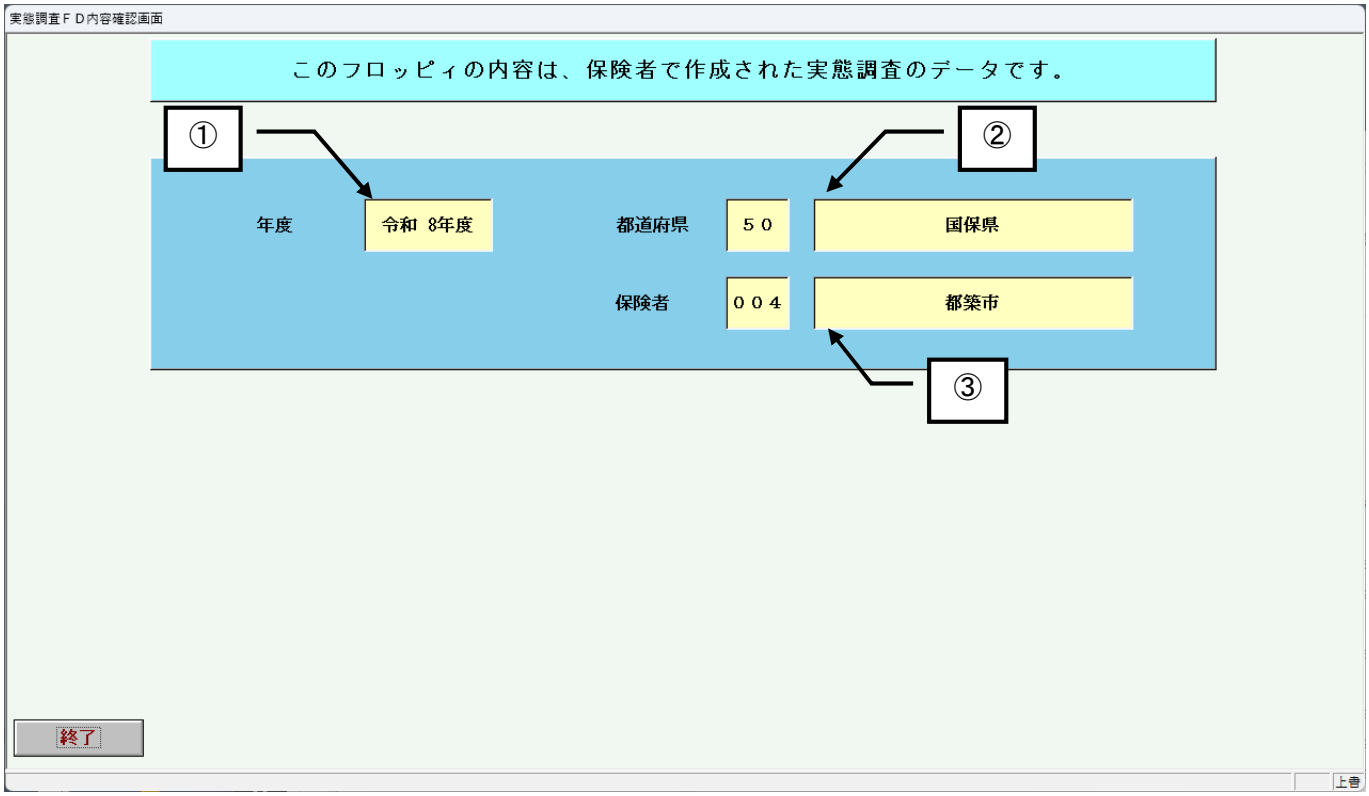


※ ファイルの保存先を変更して、出力処理を実行しますと運用環境のドライブ及びフォルダが変更したドライブ及びフォルダに更新されます。

③各条件が設定できましたら、「**設定された条件で実行します**」ボタンをクリックして下さい。
下図の確認ダイアログが表示されますので、「**はい**」ボタンをクリックして下さい。



（iii）フロッピィのデータ内容を確認する場合



（１）データ出力処理メニューで、「**フロッピィディスク内容確認**」ボタンをクリックして下さい。
上図の「フロッピィディスク内容確認」画面が表示されます。
※この画面に表示される内容は、フロッピィディスクに書き込まれている情報を読み込んだ結果です。
①年度を表示します。
②都道府県番号・都道府県名を表示します。
③保険者番号・保険者名を表示します。

※ 当機能はフロッピィに非圧縮で出力した場合のみ使用できます。

7.「保険者票」処理完了



処理進行状況の「**当年度処理完了**」が緑色になりましたら、当システムによる「**保険者票**」の処理は完了です。

引き続き国から配布されている「国民健康保険実態調査　報告システム」へ、当システムにて作成したデータの取込みを行い、データの整合性チェックおよび提出用データの作成を実施して下さい。

８．「世帯票」を作成するには

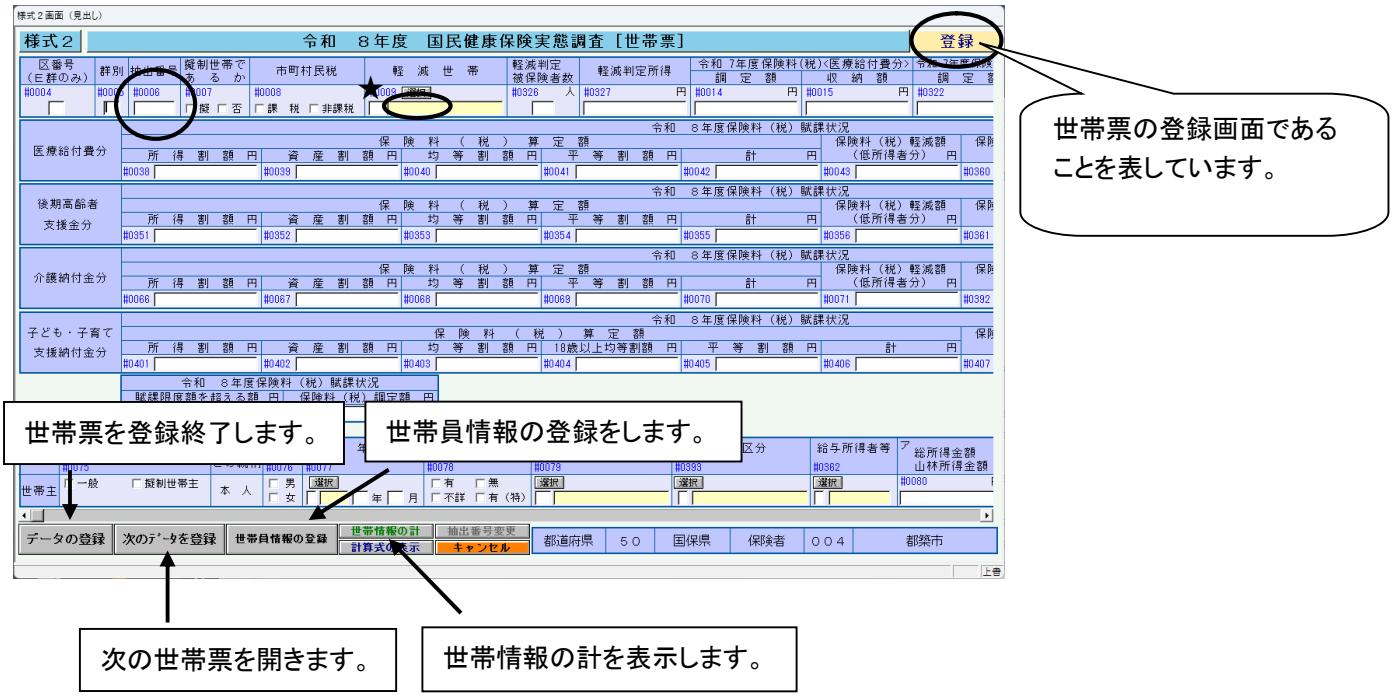
（１）登録処理

処理進行状況と実行する処理は連動しています。

保険者票が完了していると処理進行状況は「**当年度処理完了**」になっておりますので、世帯票の入力画面を開くと処理進行状況は「**入力処理 or データ出力処理**」に戻ります。



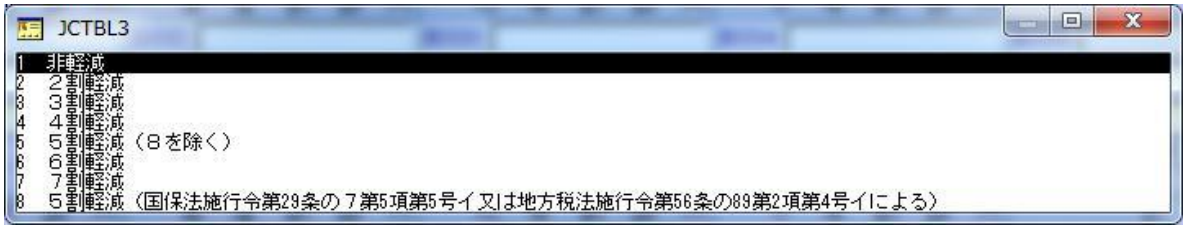
①世帯票ボタンをクリックします。世帯票の画面が表示されます。



②入力の必要な項目に入力をします。

★ 選択 「**選択**」ボタンのある項目は、「**選択**」ボタンをクリックするとその項目にあてはまる一覧が表示されます。

（例）



該当するところでダブルクリックすると、帳票に表示されます。

変更する時は再度「**選択**」ボタンをクリックし、該当するものを選択して下さい。

削除したい時は、帳票上の番号にカーソルを合わせ「**Ｄｅｌｅｔｅ**」キーを押すと削除する事ができます。

③世帯員情報の登録をするには「**世帯員情報の登録**」ボタンを、世帯情報の計を見るには「**世帯情報の計**」ボタンをクリックします。

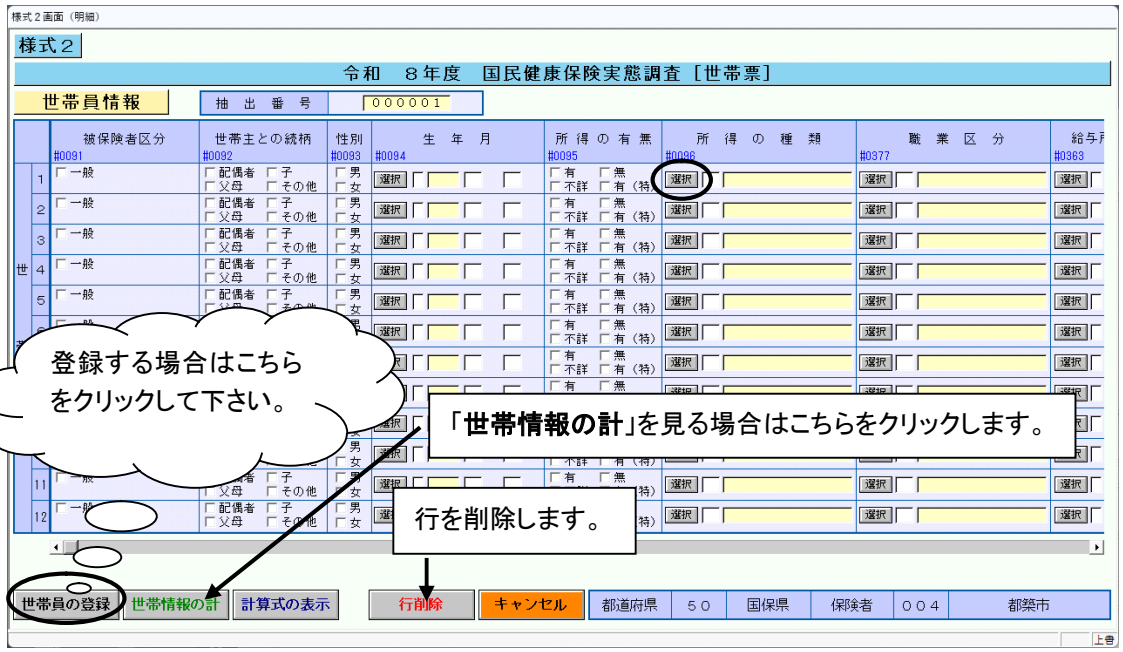
この時、「**抽出番号**」が未入力の場合は下図のダイアログが表示されますので、必ず入力します。



※誤って世帯票を開いてしまった場合など、「**データの登録**」で閉じようとしても上図のエラーダイアログボックスが表示され、閉じる事ができません。

その場合は、「**キャンセル**」ボタンをクリックすると世帯票を終了する事ができますが、データは消えてしまいますので、ご注意ください。

〈「世帯員情報の登録」画面〉



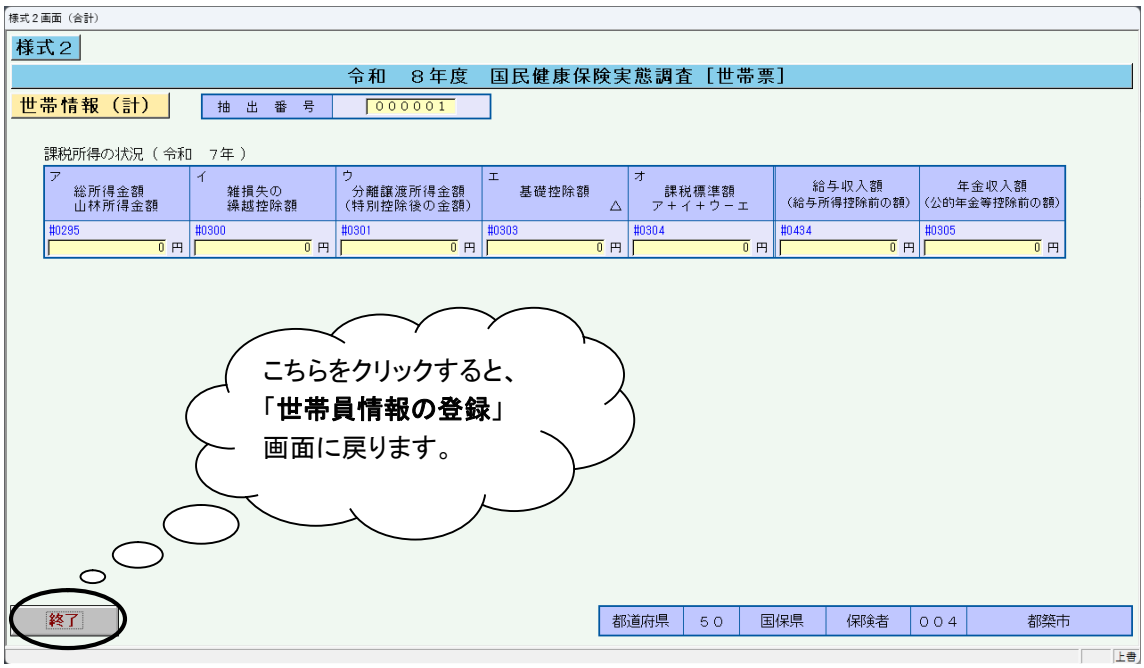
①必要な項目に入力をします。

②所得の種類の「**選択**」ボタンをクリックすると右図のダイアログが表示されます。該当している項目をダブルクリックすると、所得の種類が表示されます。
選択後、クリアしたい場合は選択ボタンの横にある番号を削除するとクリアできます。



③世帯員情報の入力が終了したら、「**世帯員の登録**」ボタンをクリックすると実態調査メニュー画面に戻り、「**世帯情報の計**」ボタンをクリックすると、世帯員の情報が確定され世帯情報の計画面が表示されます。

〈「世帯員情報の計」の画面〉



①「**世帯員情報の計**」画面が表示されます。
②こちらの画面は全て転記項目になっておりますので、入力をすることはできません。
③確認後、「**終了**」ボタンで世帯員情報の登録画面に戻ります。

（２）「世帯票」の修正

該当の世帯票を抽出番号で呼び出します。



①入力処理時の選択：修正処理を選択します。

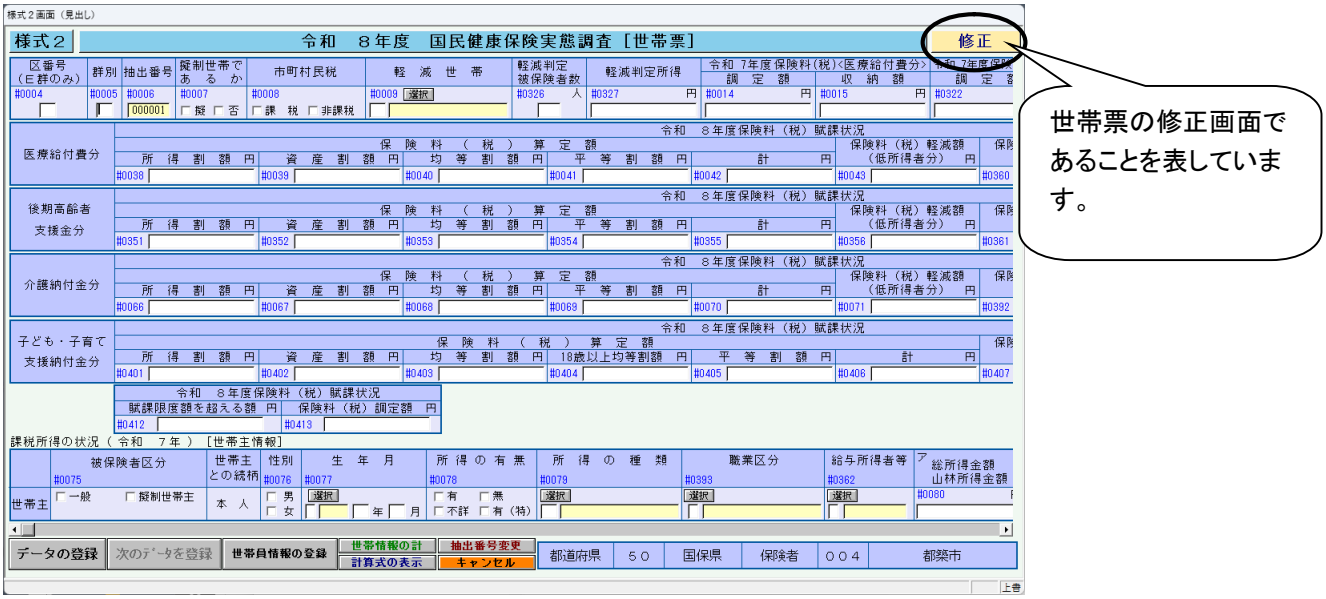
②「**抽出番号の選択**」ボタンの横に、直接抽出番号を打ち込みます。（④へ）
　抽出番号が分からない場合は、「**抽出番号の選択**」ボタンをクリックします。

③現在登録されている抽出番号が表示されますので、該当する抽出番号を
　ダブルクリックします。

④抽出番号が表示されている事を確認し、「**世帯票**」をクリックします。

⑤世帯票の修正を行ないます。





⑥修正が終わりましたら、「**データの登録**」で世帯票を閉じます。

９．「世帯票」のデータの整合性をチェックするには

本システムにてデータ入力された場合、厚労省保険局調査課様の指導により、必ず国から配布されている「国民健康保険実態調査　報告システム」に一度取込みを行い、そこからの再度データの出力が必要となります。

エラーチェック処理につきまして、上記指導により必ず「**国民健康保険実態調査　報告システム**」を通す事となっておりますので、誠に勝手ながら平成２７年度版より廃止させて頂きます。

ご理解の程よろしくお願いいたします。

１０．「世帯票」を印刷するには

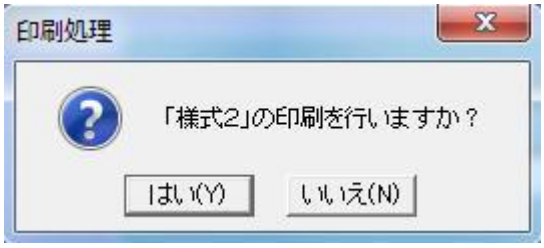
印刷処理をするには、２つの方法があります。



Ａ．全件を一度に印刷する
Ｂ．指定した世帯票のみ印刷する

Ａ．全件を一度に印刷する

①実行する処理で印刷処理を選択します。
②「**世帯票**」ボタンをクリックします。
③下図のダイアログが表示されますので、よろしければ「**はい**」をクリックします。

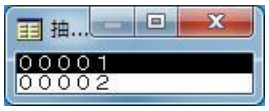


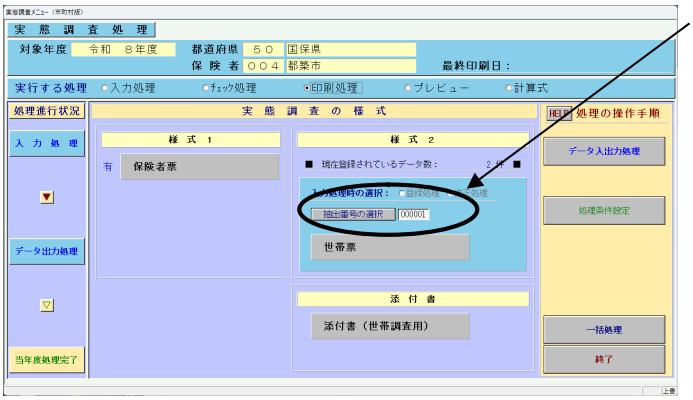
④印刷処理を行います。

Ｂ．指定した世帯票のみ印刷する



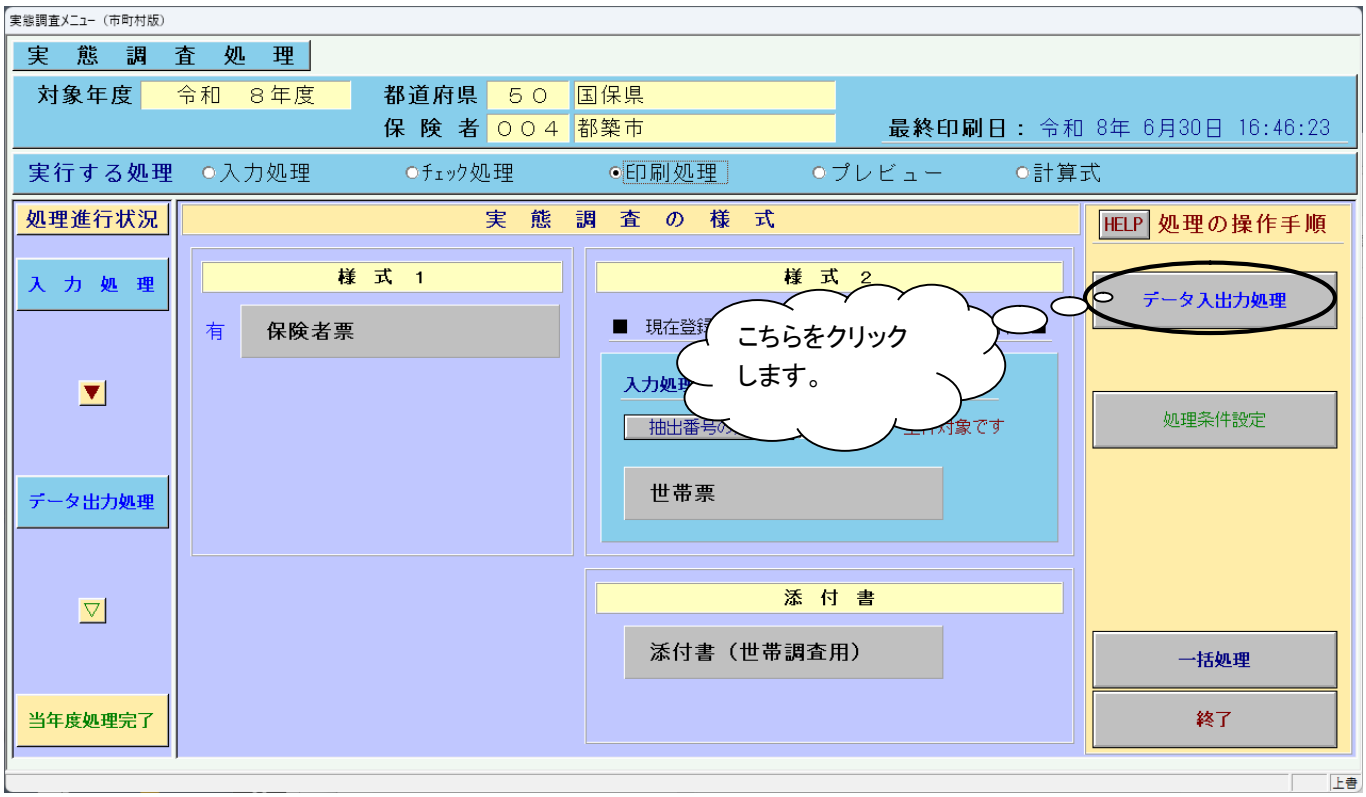
①特定の世帯票のみ印刷するには、「**抽出番号**」を設定します。
②「**抽出番号**」が分かる場合には、その番号を入力します。（④へ）
③番号が分からない場合には「**抽出番号の選択**」ボタンをクリックし、一覧を表示させます。
　該当する抽出番号をダブルクリックすると番号が表示されます。



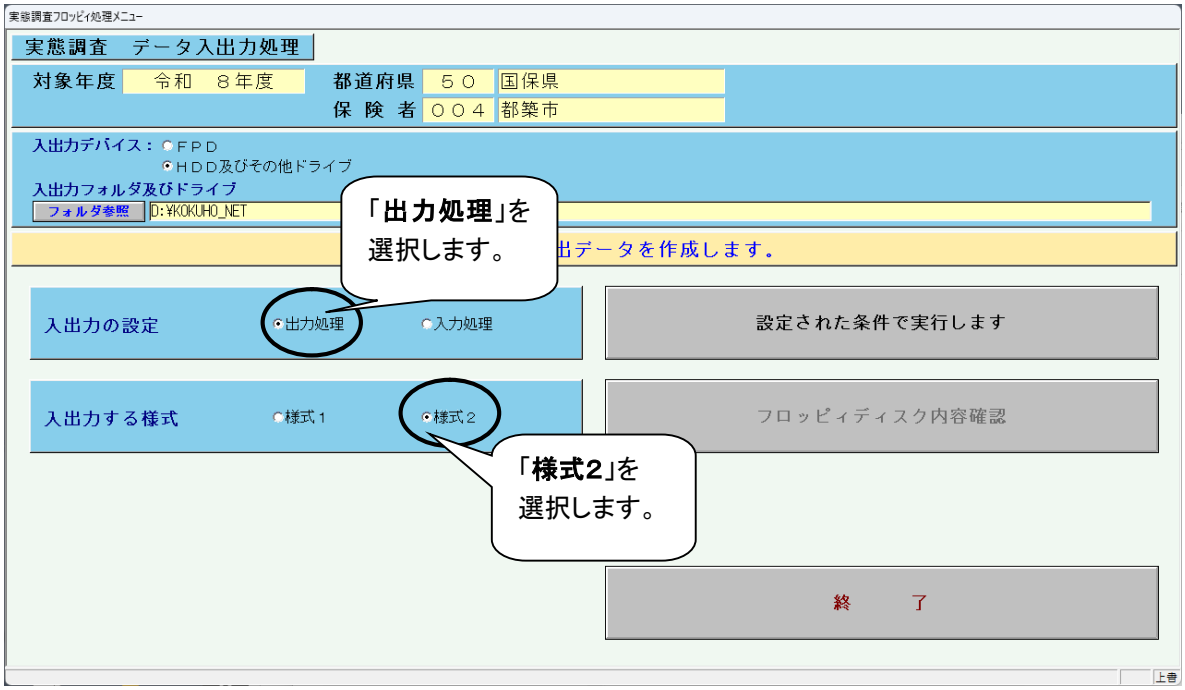


④番号が表示されると、赤字の「**※　全件対象です**」が消えます。
⑤「**世帯票**」をクリックします。
　指定した世帯票のみが印刷されます。

１１．「世帯票」のデータファイルを作成するには

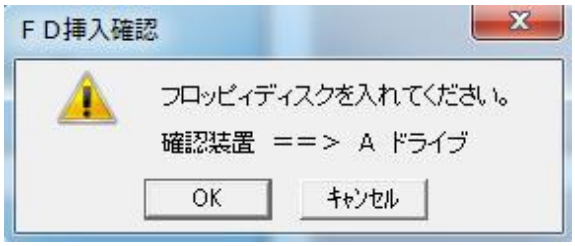


①「**データ入出力処理**」ボタンをクリックします。
②データ入出力処理画面が表示されます。



③データ出力先の指定は、保険者票と同様の操作となりますので、「**６．「保険者票」のデータファイルを作成するには**」を参照ください。
④データ出力後、**引き続き国から配布されている「国民健康保険実態調査　報告システム」**へ、当システムにて作成したデータの取込みを行い、データの整合性チェックおよび提出用データの作成を実施して下さい。

≪フロッピィディスク内の内容を確認するには≫
データ入出力処理画面で「**フロッピィディスク内容確認**」ボタンをクリックします。
下図のダイアログが表示されますので、「**ＯＫ**」ボタンをクリックします。





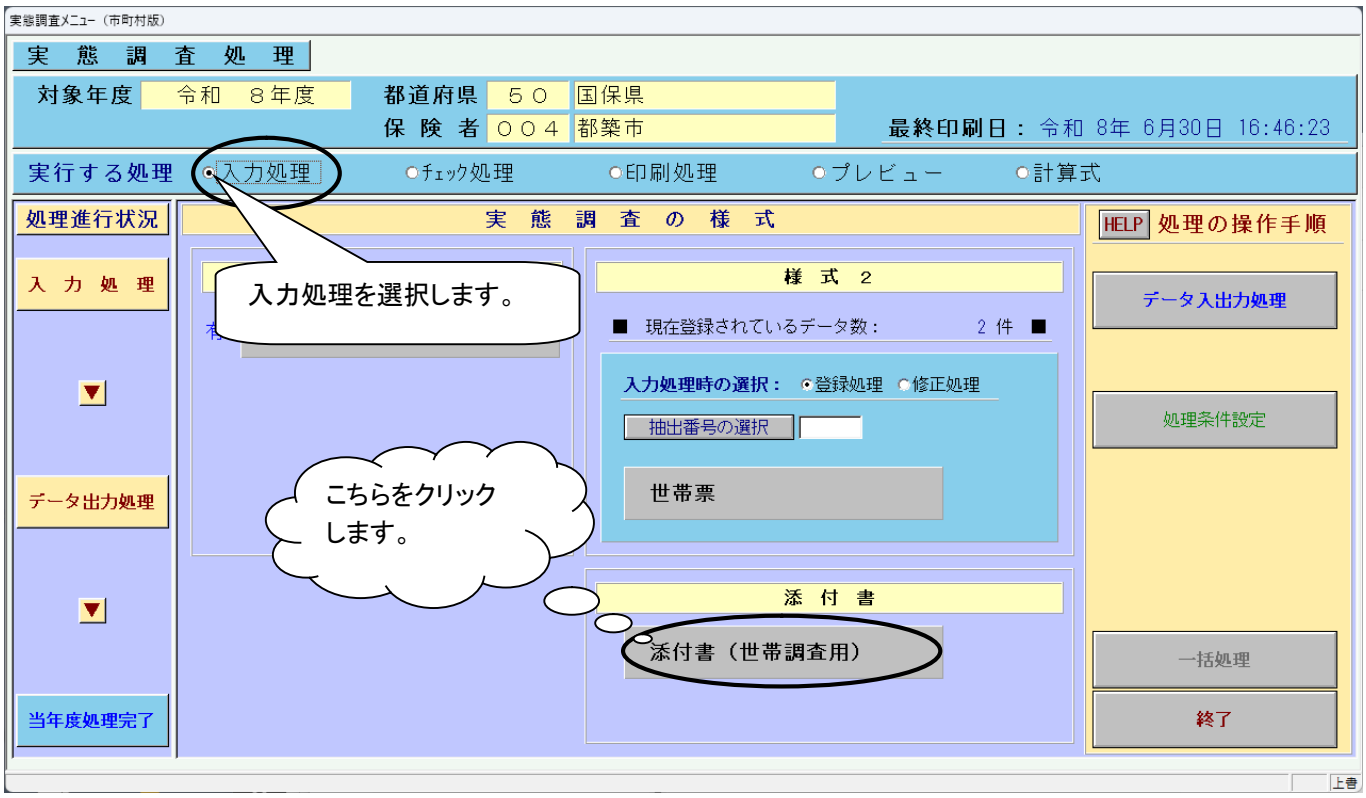
①データの年度を表示します。

②都道府県番号・都道府県名を表示します。

③保険者番号・保険者名・登録をした世帯票の抽出番号を表示します。

※ 当機能はフロッピィに非圧縮で出力した場合のみ使用できます。

１２．「添付書」を作成するには



①実行する処理を「入力処理」に変更し、「**添付書（世帯調査用）**」ボタンをクリックします。
②添付書入力画面が表示されます。



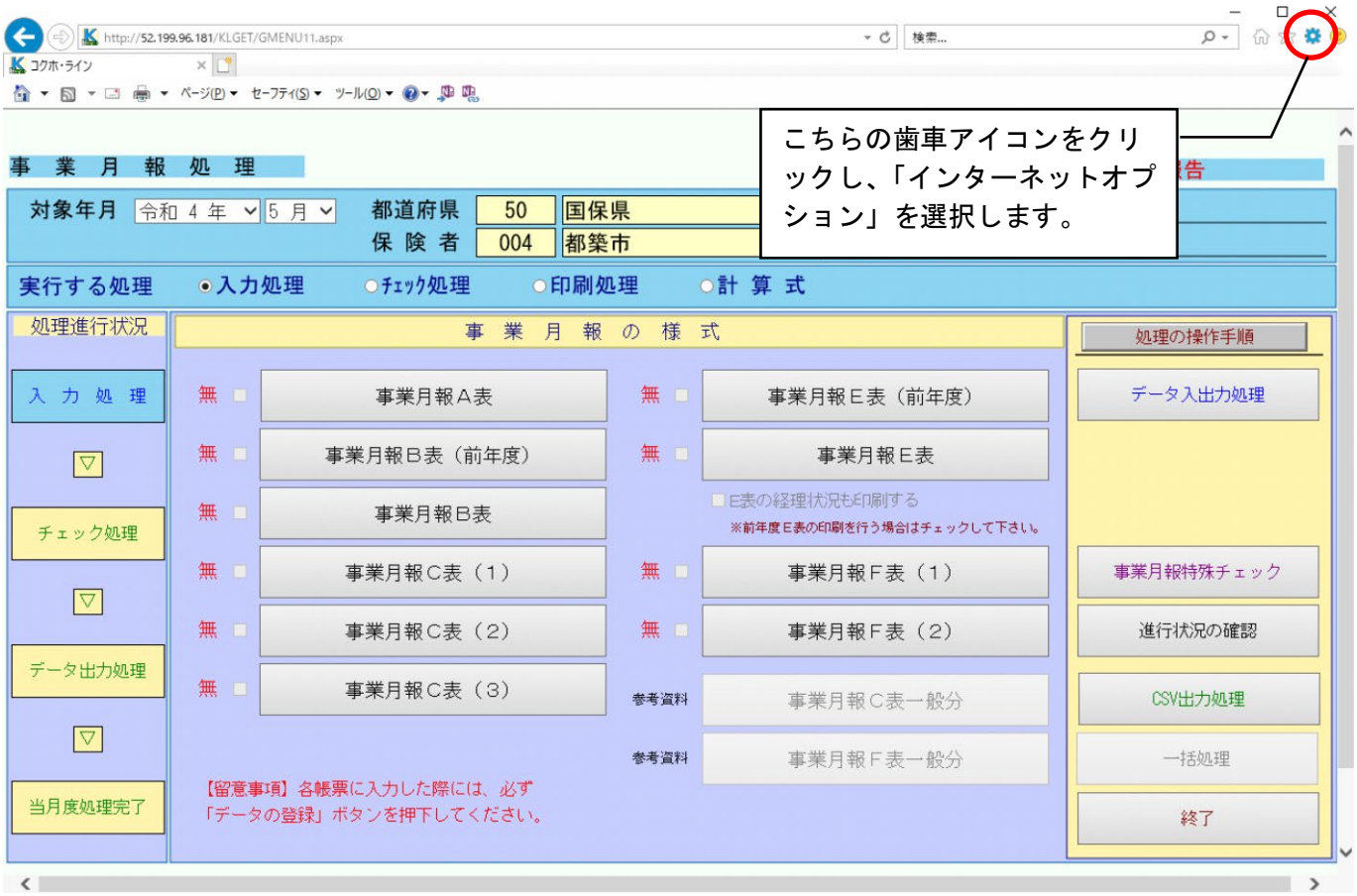
③必要事項を入力し、「**データの登録**」ボタンで確定します。
④確定後、実行する処理を「**印刷処理**」に変更し、印刷を行ってください。

【補足】ブラウザのキャッシュクリアについて

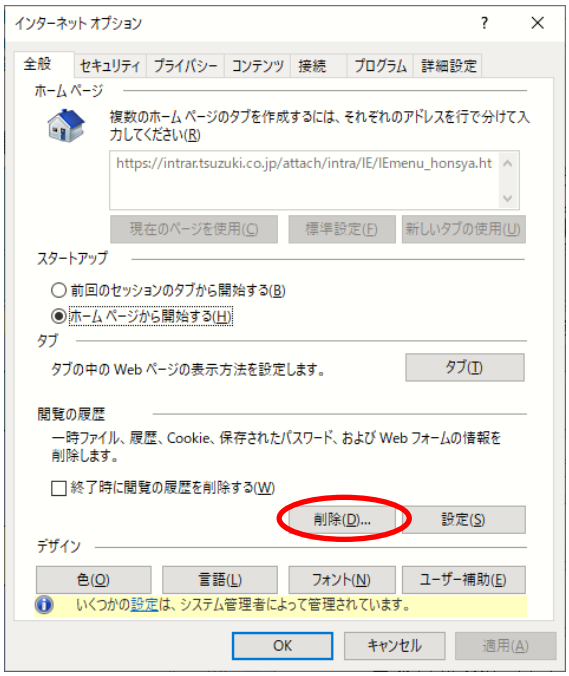
ブラウザにＩＥを使用されている場合、ＣＳＶ出力処理で連続してファイルを作成すると、設定したＣＳＶファイル名に数字とアルファベットが付加されてしまうことがあります。

その場合はブラウザのキャッシュをクリアすることにより解消されます。

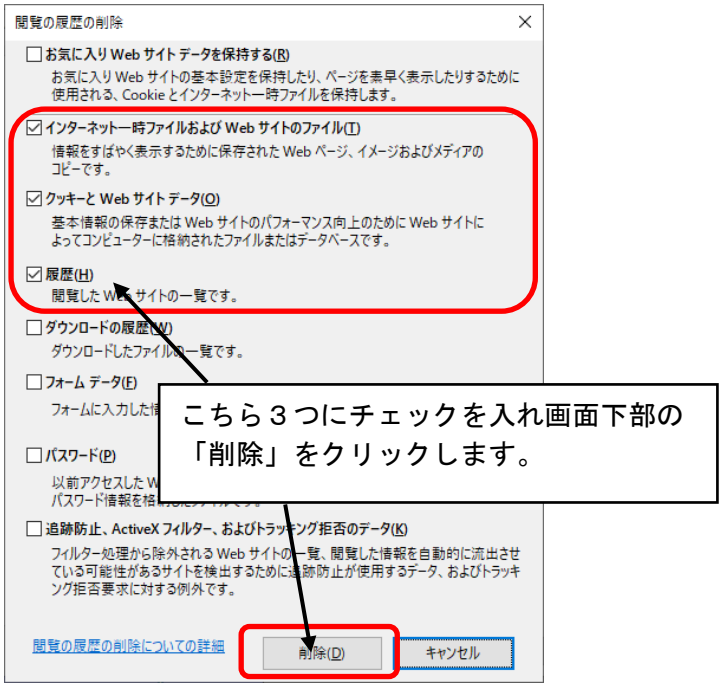
1．キャッシュのクリアはＩＥの設定から行います。ＩＥのウィンドウ右上の歯車アイコンをクリックし、「インターネットオプション」を選択します。



2．インターネットオプション画面の「全般」タブ内にある「閲覧の履歴」の「削除」をクリックします。



３．閲覧の履歴の削除画面が表示されますので、「インターネット一時ファイルおよびWebサイトのファイル」、「クッキーとWebサイトのデータ」、「履歴」にチェックを入れ画面下部の「削除」をクリックします。



４．ＩＥの画面下部に下図のメッセージが表示されましたら、「インターネットオプション」画面を「ＯＫ」で閉じてください。



【補足】Microsoft Edge と Internet Explorer11 の相違点について

ブラウザを Internet Explorer 11 にてコクホ・ラインの操作を行った場合に、Microsoft Edge の画面表示とは異なる表示となる箇所がございます。

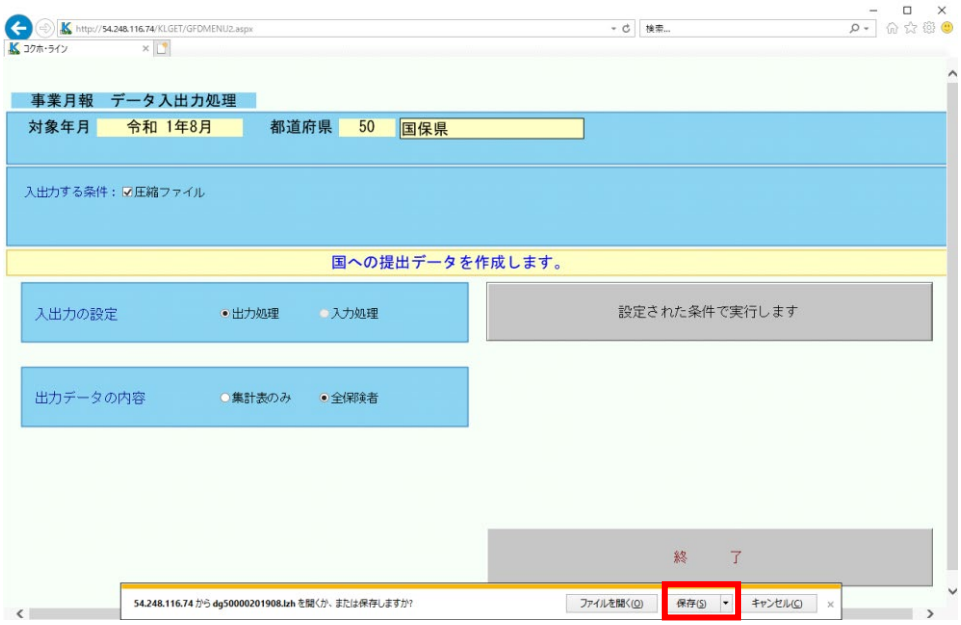
１．Internet Explorer 11 をご利用の場合の帳票の表示ウィンドウの「印刷」「保存」アイコンについて

帳票やチェックリスト、計算式を表示する際のウィンドウが Microsoft Edge と異なり、印刷を行う「印刷」アイコンやＰＤＦ形式にて保存を行う「保存」アイコンは画面下中央の表示となっています。



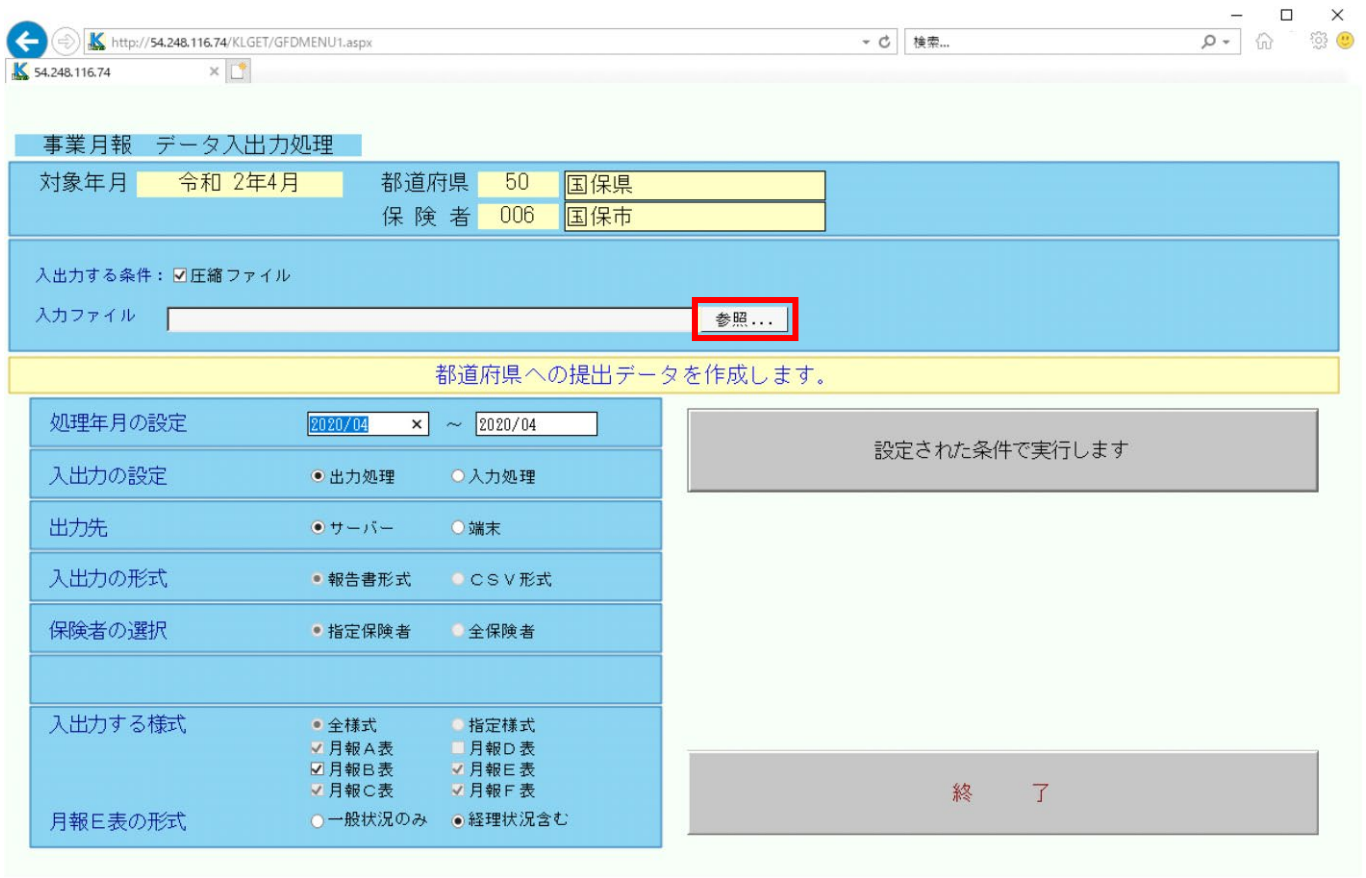
２．Internet Explorer 11 をご利用の場合のファイルダウンロード時の表示について

CSV 出力や報告データを端末に出力した際の表示が Microsoft Edge と異なります。ファイル出力が完了すると画面下部分にポップアップが表示されます。「保存」ボタンをクリックするとご利用端末のダウンロードフォルダに保存されます。「保存」ボタン右隣の下向き矢印をクリックすると任意フォルダへの保存が可能です。



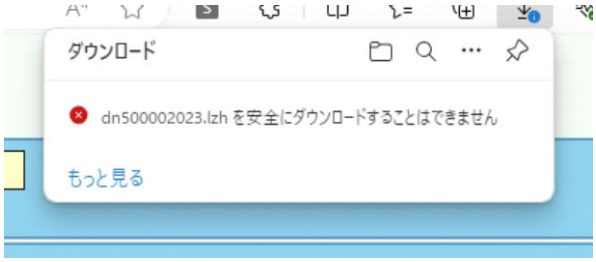
３．Internet Explorer 11 をご利用の場合のデータ入出力処理画面内「入力ファイル」の表示について

Microsoft Edge では「ファイルの選択」ボタンとなっているボタンが、IE11 では「参照」となり、ボタン位置は右側に表示されています。



【補足】報告データの端末へのダウンロード時にエラーが表示される場合の対応方法

報告データを端末に出力する場合、出力完了時に下図のようにエラーが表示される場合がございます。2通りの対応方法がございますので、ご利用の環境にて可能な方法でご対応いただきます様よろしくお願いいたします。

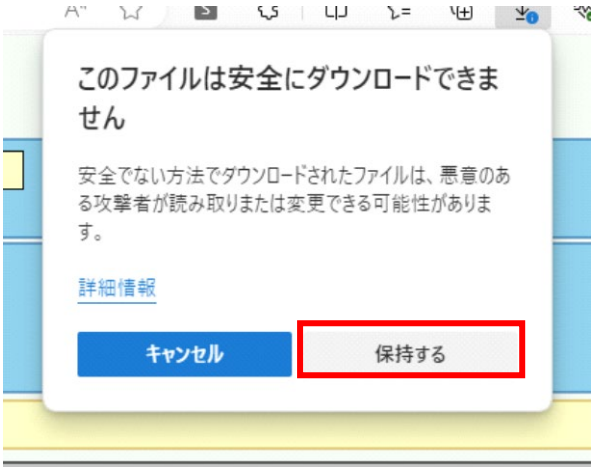


対応方法１．そのままダウンロードする方法

①エラー表示にカーソルを合わせると「…」が表示されますのでクリックします。
②下図が表示されましたら「保存」をクリックします。



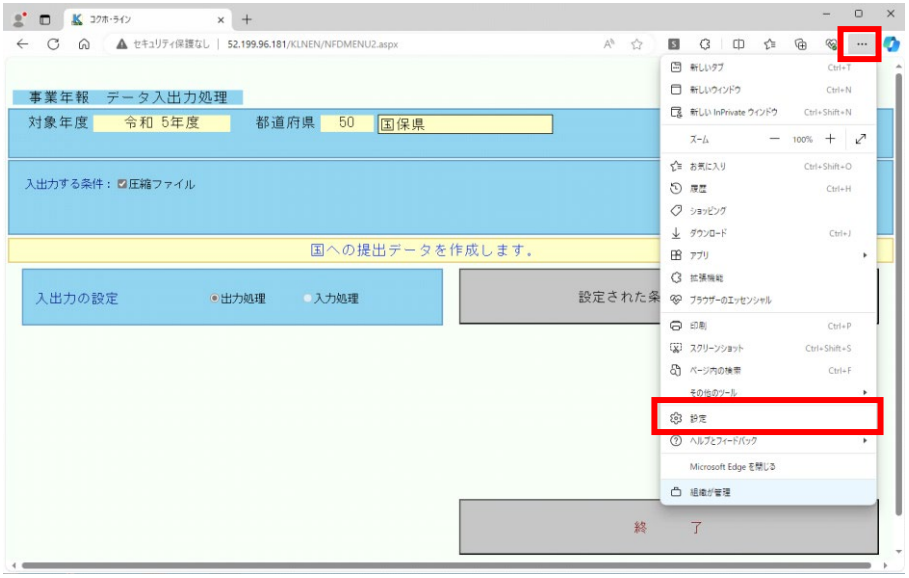
③「保持する」をクリックします。



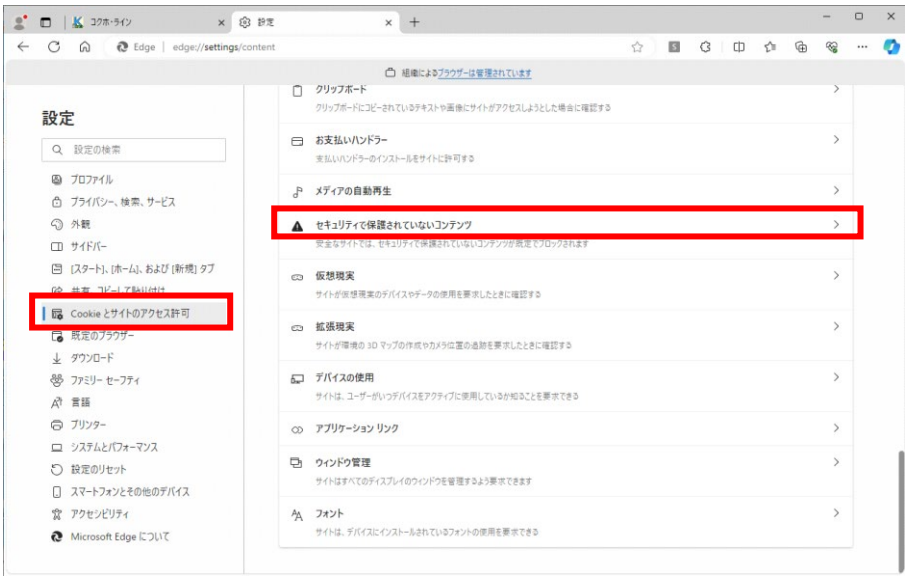
④通常通りのダウンロードの表示がされましたら、ダウンロードフォルダまたは任意のフォルダに格納してください。
⑤一度こちらの対応方法を行っていただいた後も、毎回出力時にエラーが表示されますので、端末へのダウンロードの際は都度上記作業を行っていただきます様よろしくお願いいたします。

対応方法２．Microsoft Edge の設定を変更する方法

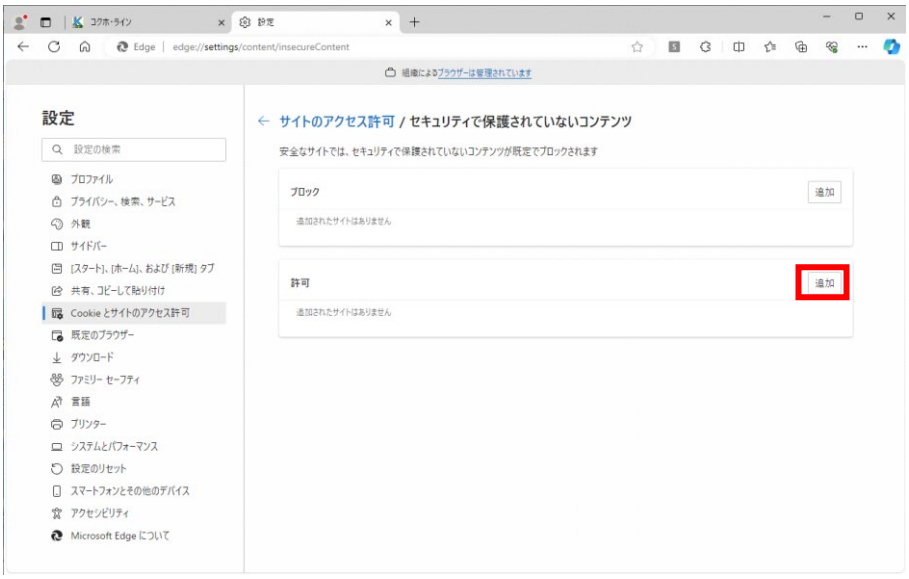
①ブラウザ右上の「…」から「設定」をクリックします。



②「Cookie とサイトのアクセス許可」→「セキュリティで保護されていないコンテンツ」に移動します。



③「許可」の「追加」ボタンをクリックします。



④コクホ・ラインログイン画面の URL をコピーし、「サイトの追加」に URL を入力、「追加」ボタンをクリックするとエラーが表示されずダウンロードが可能になります。



